

狭い道路に自動車の離合場所を確保してほしい

〔相談の要旨〕

市立小学校北側の市道は、幅員約4mのため、自動車の離合の際における接触事故が長年にわたり頻発しているが、なかなか改善されない。

市道と平行する農業用水路を暗渠化することで自動車の離合場所を確保してほしい。

〔相談の結果〕

地域住民から相談を受けた行政相談委員が現地を確認したところ、現状のままでは自動車相互の接触事故が続発し、また、当該道路を通学する児童に危険が及ぶ可能性もあることが判明した。

行政相談委員は、市の道路管理者等に相談内容を連絡するとともに、市の担当を通じて地域住民及び農業用水路の受益農家に協力を求め、水路の維持管理に支障を生じない範囲で自動車の離合場所を確保する方法について、協議を要請した。

関係者において協議を行った結果、最も危険度の高い箇所にあたる農業用水路部分を暗渠化することによって、自動車の離合場所（延長20m）を確保することで合意した。

地域住民及び農業水利受益者の双方の合意を取り付けた市では、ただちに、工事計画を変更し、農業用水路の一部を暗渠化し、自動車の離合場所を確保した。